

花から実へ 問題集 (全22問)

名まえ

日づけ

点数 /22

空らん (①) (②) … には、そこに入る語句を書き入れなさい。
横線の問題は、答えを線の上に簡潔に書きなさい。

1. 花は「(①)・(②)・(③)・(④)」の4部品からなる。
2. 花の基本的な4つの部品を、外側から順に挙げよ。

3. それぞれのはたらきはどうか。

4. おしべは (①) を作り、めしべは「(②)・花柱・(③) (中に (④))」からなる。
5. おしべの先端で作られるものは何か。

6. めしべの先端の部分を何というか。

7. めしべの根元のふくらんだ部分を何といい、その中には何があるか。

8. 受粉とは、具体的にどんなできごとか。

9. 花粉を運ぶ方法には、どんなものがあるか。

10. 受粉のあと、子房はどうなるか。

11. 胚珠はどうなるか。

12. 受粉しなかった花はどうなるか。

13. 1つの花におしべとめしべがそろうのが (①)、別々なら (②)。
14. 1つの花におしべとめしべの両方がある花を何というか。

15. おしべだけの花とめしべだけの花が別々になっている花を何というか。

16. 単性花の代表的な植物は何か。

17. (①) は「色・香り・蜜」で虫を引きよせ、花粉を運んでもらう。

18. 花が虫を引きよせるためにもっている特徴は何か。

19. 虫の体にはどうやって花粉がつくのか。

20. (①)は「軽い花粉を大量に」飛ばす。(②)はそのしくみが原因である。

21. 風媒花の花粉にはどんな特徴があるか。

22. 花粉症はなぜ起こるのか。

解 答

1. ①がく ②花びら ③おしべ ④めしべ
2. 「がく」「花びら」「おしべ」「めしべ」の4つである。
3. がくはつぼみを守り、花びらは虫を呼び、おしべは花粉を作り、めしべは花粉を受け取って種子の元を育てる。
4. ①花粉 ②柱頭 ③子房 ④胚珠
5. 「花粉」である。先端のふくらんだ部分は「やく」と呼ばれ、ここで花粉が作られる。
6. 「柱頭」という。ここに花粉がつくことで受粉が始まる。
7. 「子房」といい、中に「胚珠」が入っている。子房はやがて実に、胚珠は種子になる。
8. おしべで作られた花粉が、めしべの柱頭に運ばれてつくことを「受粉」という。
9. 主に「虫が運ぶ（虫媒花）」「風が運ぶ（風媒花）」の2つがある。アサガオやヘチマは虫媒花、イネやトウモロコシは風媒花である。
10. 大きくふくらんで「実」になる。
11. 「種子」になる。種子の中には次の世代の植物（胚）が入っている。
12. 実はやがて、花はやがてしおれて落ちてしまう。
13. ①両性花 ②単性花
14. 「両性花」という。アサガオやアブラナがその例である。
15. 「単性花」という。おしべだけの花を「雄花（おぼな）」、めしべだけの花を「雌花（めぼな）」という。
16. ヘチマ、カボチャ、キュウリ、トウモロコシなどがあげられる。
17. ①虫媒花
18. 鮮やかな色の花びら、甘い香り、栄養になる蜜などである。
19. 虫が蜜を吸う間に、体の毛などにおしべの花粉が自然にくっつく。それを他の花に持ち運ぶ。
20. ①風媒花 ②花粉症
21. とても小さく軽く、量がきわめて多い。風に乗ってかなり遠くまで飛ぶ。
22. スギ・ヒノキ・イネ科などの風媒花が大量の花粉を空中に飛ばすため、それが鼻や目に入って体が反応する。